

lenovo

Lenovo IdeaPad U310/U410

ユーザーガイド V1.0



お持ちのコンピュータを使用する前に、
付属のマニュアルに記載された安全注意事項
および重要なヒントをお読みください。

ideapad

注記

- 本製品を使用する前に、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド*を先にお読みください。
- このガイドの中の説明には、Windows® 7 を使用していることを前提としている説明も含まれています。他の Windows オペレーティングシステムを使用している場合、特定の操作方法が若干異なる場合があります。他のオペレーティングシステムを使用している場合は、当てはまらない操作もあります。
- このガイドに記載される機能は、ほとんどのモデルに共通しています。コンピュータによっては使用できない機能があったり、このユーザーガイドに記載されていない機能がコンピュータに搭載されていることもあります。
- 本マニュアルで使用する図は、特に断りがない限り Lenovo IdeaPad U410 向けとなっています。
- 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

規制に関する通知

- ご覧になりたい場合、<http://consumersupport.lenovo.com/> へ進み、**User guides and manuals** をクリックしてください。

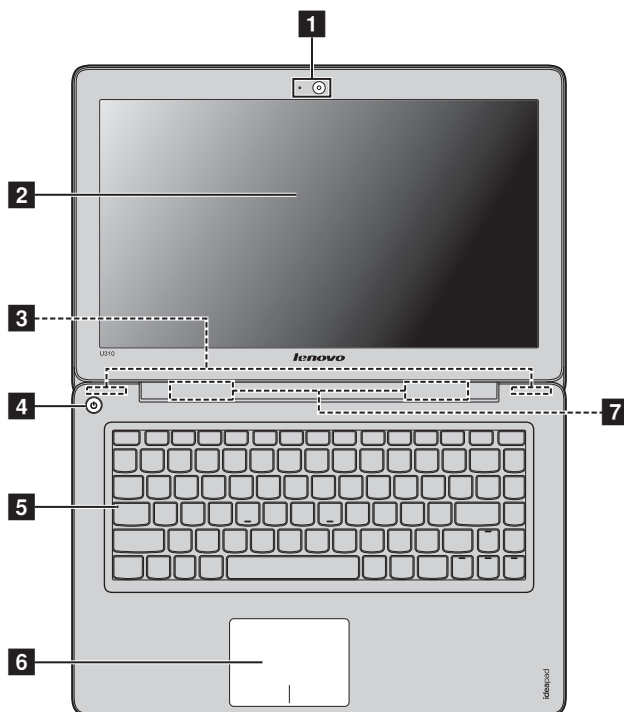
目次

第 1 章：パソコン各部の名称と機能	1
上面.....	1
左側面.....	4
右側面.....	6
前面.....	8
底面.....	9
第 2 章：基本を知る	11
はじめて使用するにあたって.....	11
AC アダプタとバッテリーを使用する.....	13
タッチパッドを使用する.....	15
キーボードを使用する.....	16
外付けデバイスを接続する.....	19
特殊なキーとボタン.....	22
システム状況のインジケータ.....	23
コンピュータを安全に保護する.....	25
第 3 章：インターネットに接続する	26
有線の接続.....	26
無線接続.....	28
第 4 章：OneKey Rescue システム	29
OneKey Rescue システム.....	29
第 5 章：トラブルシューティング	32
よくある質問.....	32
トラブルシューティング.....	34
商標.....	39

第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

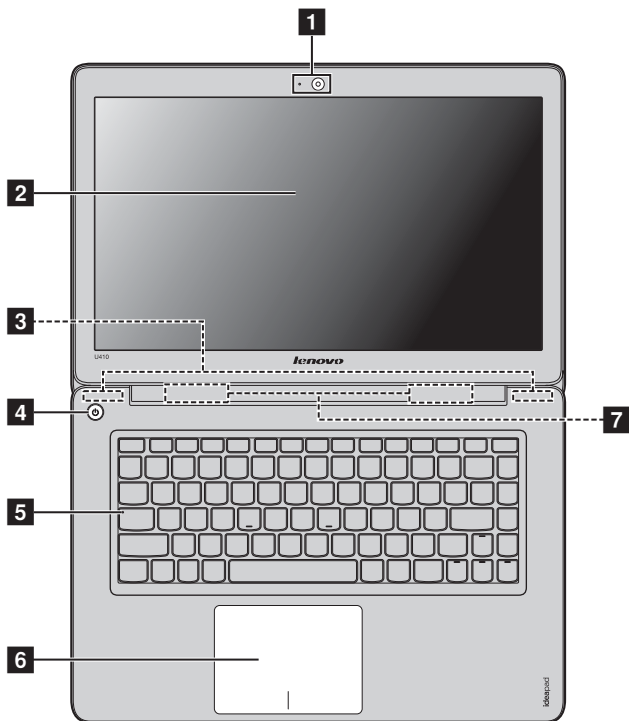
■ ■ 上面

■ U310



第 1 章：パソコン各部の名称と機能

■ U410



注記：本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

◎ 注意：

- ディスプレイパネルを 130° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。
- 点滅線で囲まれた部分は内蔵パーツです。

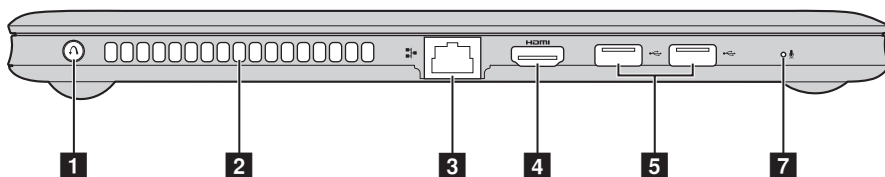
第 1 章：パソコン各部の名称と機能

- | | | |
|----------|----------------------|---|
| 1 | 一体型カメラ | ビデオ通信にカメラを使用します。 |
| 2 | コンピュータディスプレイ | LED バックライト付きの LCD ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。 |
| 3 | 無線モジュールアンテナ | 内蔵アンテナで最適の無線通信の受信をします。 |
| 4 | 電源ボタン | このボタンを押してコンピュータの電源を入れます。 |
| 5 | システム状況のインジケータ | 詳細は、23 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。 |
| 6 | タッチパッド | タッチパッドは従来のマウスと同様に機能します。 |
- 注記：** 詳細は、15 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。
- | | | |
|----------|--------------|-------------------------------------|
| 7 | スピーカー | ステレオスピーカーにより、豊かで力強いサウンドを楽しむことができます。 |
|----------|--------------|-------------------------------------|

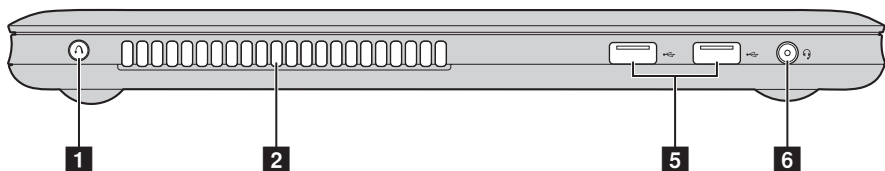
第 1 章：パソコン各部の名称と機能

■ 左側面

■ U310



■ U410



- 1 OneKey Rescue システムボタン** コンピュータの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システムを開きます。

注記：詳細は、29 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

- 2 ファンルーバー** 内部の熱を放散します。

注記：ファンルーバーはいつでもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピュータが過熱する恐れがあります。

- 3 RJ-45 ポート** このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

注記：詳細は、26 ページの「有線の接続」を参照してください。

- 4 HDMI ポート** TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスに接続します。

- 5 USB ポート** USB デバイスを接続します。

注記：詳細は、20 ページの「USB デバイスの接続」を参照してください。

第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

6 コンボオーディオ端子

ヘッドホンまたはヘッドセットに接続します。コンボオーディオ端子は従来のマイクロホンをサポートしていません。

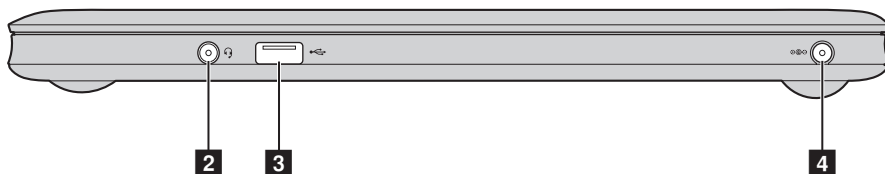
7 内蔵マイク

内蔵マイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。

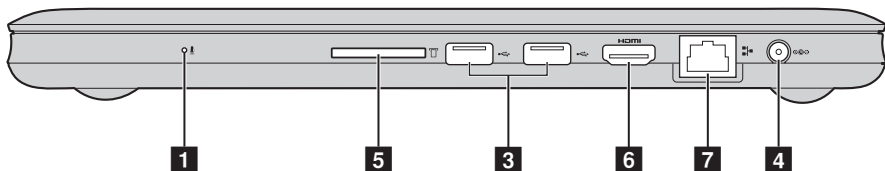
第 1 章：パソコン各部の名称と機能

■ 右側面

■ U310



■ U410



1 内蔵マイク

内蔵マイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。

2 コンボオーディオ端子

ヘッドホンまたはヘッドセットに接続します。コンボオーディオ端子は従来のマイクロホンをサポートしていません。

3 USB ポート

USB デバイスを接続します。

注記：詳細は、20 ページの「USB デバイスの接続」を参照してください。

4 AC 電源アダプタ端子

ここに AC アダプタを接続します。

注記：詳細は、13 ページの「AC アダプタとバッテリーを使用する」を参照してください。

5 メモリカードスロット

ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

注記：詳細は、19 ページの「メモリカードを使用する（非付属品）」を参照してください。

第 1 章：パソコン各部の名称と機能

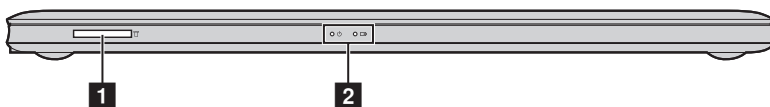
- 6 HDMI ポート** TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスに接続します。
- 7 RJ-45 ポート** このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

注記：詳細は、26 ページの「有線の接続」を参照してください。

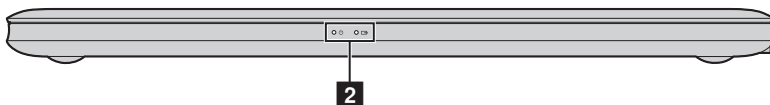
第 1 章：パソコン各部の名称と機能

■ 前面

■ U310



■ U410



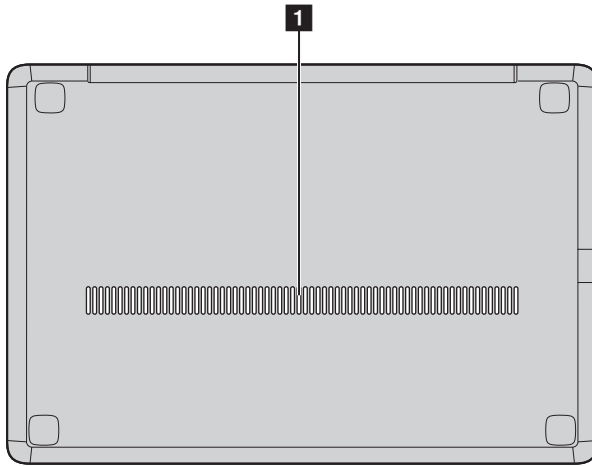
- 1 メモリカードスロット** ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

注記：詳細は、19 ページの「メモリカードを使用する（非付属品）」を参照してください。

- 2 システム状況のインジケータ** 詳細は、23 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。

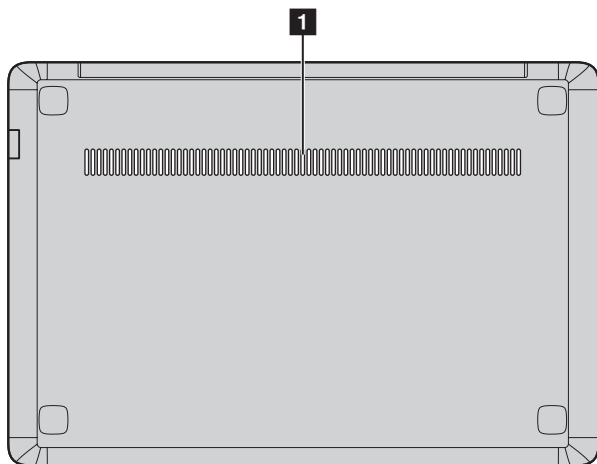
■ ■ 底面

■ U310



第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

■ U410



1 ルーバー

コンピュータ冷却用の空気を送ります。

第 2 章：基本を知る

■ はじめて使用するにあたって

■ マニュアルを読む

コンピュータを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

■ 電源に接続する

購入時に内蔵バッテリーパックは十分に充電されていません。
バッテリーを充電し、コンピュータの使用を開始するには、コンピュータをコンセントに接続します。コンピュータが AC 電源で動作すると、バッテリーは自動的に充電されます。

コンピュータをコンセントに接続する

- ① 電源コードを AC アダプタに接続します。
- ② AC アダプタを、コンピュータの AC 電源アダプタにしっかりと接続します。
- ③ 電源コードをコンセントに差し込みます。

■ 電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピュータに電源を投入します。

■ オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。

- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

第2章：基本を知る


■ コンピュータをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピュータの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュータをスリープモードにする

短時間コンピュータを離れる場合は、コンピュータをスリープモードにします。

コンピュータをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピュータをスリープモードに設定するには、をクリックし、スタートメニューから**スリープ**を選択します。


注記：電源表示ランプが点滅し始める（コンピュータがスリープモードであることを示します）まで待ってから、コンピュータを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピュータを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピュータをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

■ コンピュータをシャットダウンする

1～2日間、コンピュータを使用しない場合は、シャットダウンします。

コンピュータをシャットダウンするには、をクリックし、スタートメニューから**シャットダウン**を選択します。

■ ACアダプタとバッテリーを使用する

■ バッテリーステータスを確認する

通知エリアでバッテリーアイコンをチェックして、バッテリー電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

注記：コンピュータのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリー充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難です。主要因として次の2つが挙げられます。

- 作業開始時のバッテリー残量
- コンピュータの使用方法。たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピュータディスプレイの輝度。

■ バッテリーを充電する

バッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを充電する必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。

- バッテリーステータスインジケータが点滅し始めたとき
- バッテリーを長期間にわたり使用していなかったとき

注記：

- バッテリー寿命を長くするために、コンピュータは、バッテリーがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリーの再充電を開始しません。
- バッテリーは 10℃-30℃ の範囲で充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

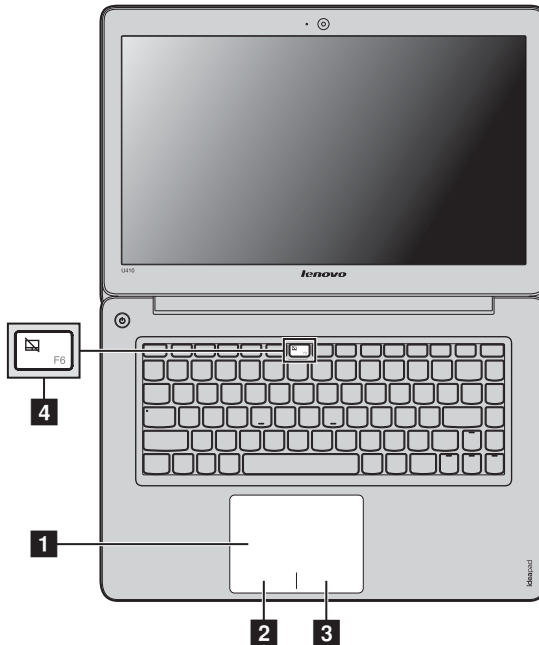
第 2 章：基本を知る

■ バッテリ保護

バッテリーパックを長時間使用しないでいると、バッテリーが過放電を起こし、劣化速度が早まることがあります。IdeaPad U シリーズのバッテリーパックは、バッテリー保護技術を使用しています。コンピュータを使用せずに長時間放置するときは、バッテリーパックがスリープモードに入り過放電を防止します。バッテリーパックがスリープモードになると、コンピュータの電源を入れるには電源アダプタが必要となります。電源アダプタをコンピュータに接続し、バッテリーパックを作動させてください。

注記：デフォルトではバッテリーパックはスリープモードになっています。初めてコンピュータを使用するときは、電源アダプタを接続してください。そしないと、コンピュータの電源を入れることができません。

■ タッチパッドを使用する



1 タッチパッド

2 左クリックエリア

3 右クリックエリア

画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。

従来のマウスの左ボタンに対応する機能で、この領域をクリックすると実行できます。

従来のマウスの右ボタンに対応する機能で、この領域をクリックすると実行できます。

注記： **4** を押して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

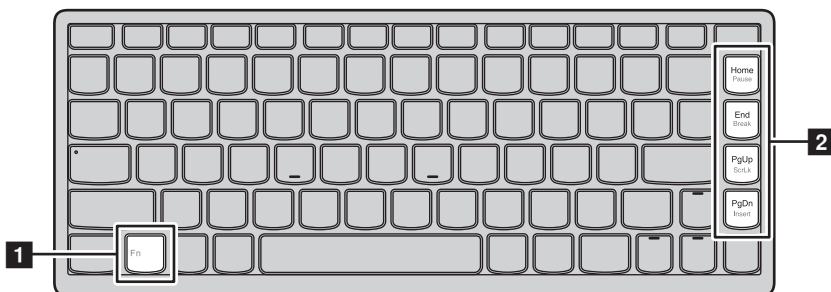
第2章：基本を知る

■ キーボードを使用する

お持ちのコンピュータは、標準キーボードにファンクションキーが組み込まれています。

■ ファンクションキーの組み合わせ

適切なファンクションキーを押すと、すぐにシステム設定を変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** **1** キーを押しながら、いずれかのファンクションキーを押します **2**。



各ファンクションキーの機能について次に説明します。

Fn + Home : ポーズ機能を有効にします。

Fn + End : 中止機能を有効にします。

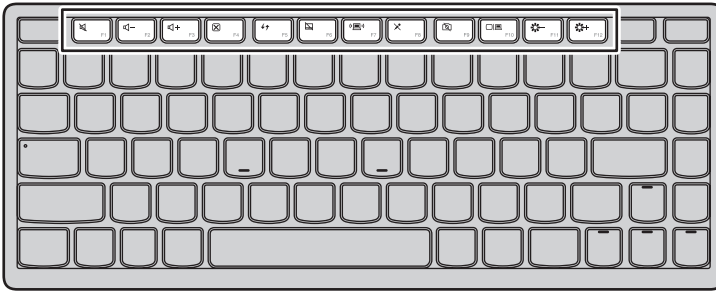
Fn + PgUp: Scroll lock を有効または無効にします。

Fn + PgDn: 挿入機能を有効にします。

■ ホットキー

ホットキーを使用する

ホットキーは、キーボードのファンクションキー列に配置されています。



適切なホットキーを押すと、すぐにシステム設定を変更することができます。各ホットキーの機能について次に説明します。



F1： ミュート / ミュート解除



F11： サウンドの音量を小さくします。



F3： サウンドの音量を大きくします。



F4： アクティブなウィンドウまたはプログラムを閉じます。



F5： デスクトップまたはウェブページを更新します。



F6： タッチパッド機能を有効または無効にします。



F7： 内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます (オン / オフ)。



F8： 内蔵マイクロホンの有効または無効にします。



F9： 一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。



F10： ディスプレイデバイス変更のインターフェースを開きます。



F12： ディスプレイの輝度を暗くします。



F13： ディスプレイの輝度を明るくします。

第2章：基本を知る

ホットキーモードを設定する

デフォルトでは、該当するホットキーを押すとホットキー機能にアクセスすることができます。ただし、BIOS セットアップユーティリティでホットキーモードを無効にすることができます。ホットキーモードを無効にするには：

- ① コンピュータを再起動します。Lenovo のロゴが表示されたら、すぐに **Fn + F2** を押して BIOS セットアップユーティリティに入ります。
- ② BIOS セットアップユーティリティで、**Configuration（設定）** メニューを開き、**HotKey Switch（ホットキースイッチ）** の設定を **Hotkey Mode（ホットキーモード）** から **Legacy Mode（レガシーモード）** に変更します。
- ③ **Exit（終了）** メニューを開き、**Exit Saving Changes（変更を保存して終了）** を選択します。

注記：ホットキーモードが無効のとき、**Fn** キーと適切なホットキーを押して、対応するホットキー機能にアクセスします。

■ 外付けデバイスを接続する

コンピュータには広範な内蔵機能と接続機能が搭載されています。

■ メモリカードを使用する（非付属品）

コンピュータは次のメモリカードをサポートしています。

- セキュアデジタル (SD) カード
- MultiMediaCard (MMC)

注記：

- スロットには一度に1つのカードのみ挿入してください。
- このカード読み取り装置はSDIOデバイス（SDIO Bluetooth など）はサポートしていません。

メモリカードを差し込む

- ① カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。メモリカードスロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

注記：ダミーカードは、メモリカードスロットを使用しない場合にコンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。後で使用できるようにダミーカードは保管しておいてください。

- ② カチッという音がして所定の位置におさまるまで、メモリカードをスライドさせます。

メモリカードを取り外す

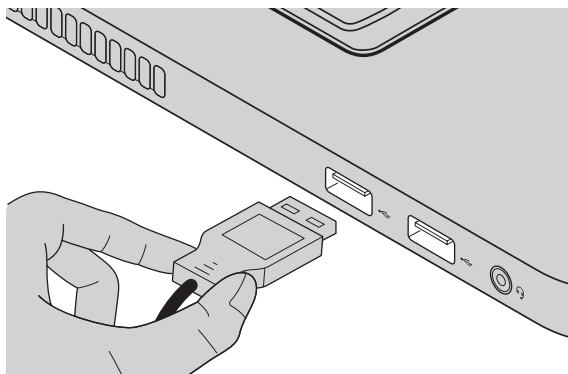
- ① カチッという音がするまで、メモリカードを押します。
- ② メモリカードスロットからメモリカードをゆっくりと引き出します。

注記：データが破壊されないように、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンでメモリカードを無効にしてから、取り外してください。

第 2 章：基本を知る

■ USB デバイスの接続

USB プラグ (タイプ A) をコンピュータの USB ポートに差し込むことによって、コンピュータに USB デバイスを接続することができます。



まず、USB デバイスのプラグをコンピュータ上の特定の USB ポートに差し込むと、Windows がそのデバイス用ドライバを自動的にインストールします。ドライバがインストールされた後、追加ステップを実行せずにデバイスを外して再度接続します。

注記： 一般に、Windows はデバイスを接続した後に新規デバイスを検出してから自動的にドライバをインストールします。しかし、デバイスを接続する前に、ドライバをインストールするよう要求するデバイスもあります。デバイスを接続する前に、デバイスのメーカーが提供する文書を確認してください。

USB 記憶装置を外す前に、この装置によるデータ転送が終了しているか確認してください。Windows の通知エリアのハードウェアの安全な取り外しアイコンをクリックしてから装置を取り外します。

注記： USB デバイスが電源コードを使用する場合、接続前にデバイスを電源に接続してください。そうしないと、デバイスが認識されないことがあります。

■ Bluetooth 対応デバイスの接続 (一部のモデル)

コンピュータに内蔵 Bluetooth アダプタカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の Bluetooth 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10 m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

注記：実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピュータの近くに配置してください。

コンピュータで Bluetooth 通信を有効にする

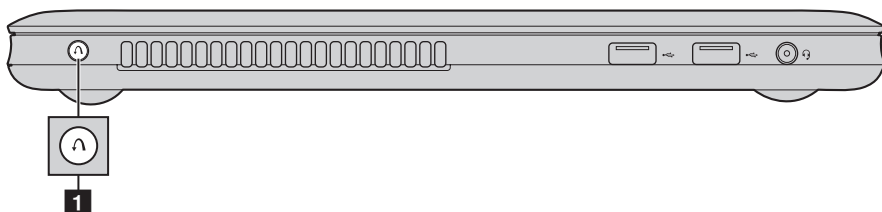
 を押して構成します。

注記：

- Bluetooth 機能を使用する必要がない場合は、バッテリー電源を節約するためにオフにしてください。
- Bluetooth 対応デバイスとコンピュータ間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。Bluetooth 対応デバイスとコンピュータとのペアリングについての詳細については、デバイスの説明書を参照してください。

第 2 章：基本を知る

■ ■ 特殊なキーとボタン



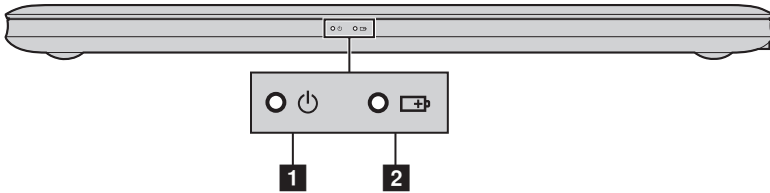
■ OneKey Rescue システムボタン 1

- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery システム が起動します。

注記：詳細は 29 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

■ システム状況のインジケータ

これらのインジケータによってコンピュータの状況がわかります。



- 1 電力ステータスインジケータ ㏻
- 2 バッテリステータスインジケータ ㏻

第 2 章：基本を知る

番号	記号	インジ ケータ	インジ ケータ ステータス	意味
1		電力	オン（白色に点灯）	コンピュータの電源が入っています。
			点滅	コンピュータはスリープモードです。
			オフ	コンピュータの電源が切れています。
2		バッテリー	オン（白色に点灯）	バッテリーの充電量が 20% 以上です。
			黄色点灯	バッテリーの充電量が 5% ～ 20% です。
			黄色で速く点滅	バッテリーの充電量が 5% 未満です。
			黄色でゆっくり点滅	バッテリーは充電中です。バッテリー充電量が 20% に達すると、点滅が白色に変化します。
			白色でゆっくり点滅	バッテリー充電量が 20% ～ 80% で、現在充電中です。充電量が 80% に達すると点滅が止まりますが、充電は 100% まで行われます。
			オフ	バッテリーが外れています。

■ コンピュータを安全に保護する

ここでは、コンピュータを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

■ パスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピュータが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピュータの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピュータを使用できません。

注記：このパスワードは、1～7文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、BIOS セットアップユーティリティ画面右側のヘルプを参照してください。

注記：BIOS セットアップユーティリティに入るには、コンピュータの起動中に Lenovo のロゴが画面上に表示されたときに、**Fn + F2 (HotKey Switch (ホットキースイッチ))** が **Hotkey Mode (ホットキーモード)** に設定されている場合) または **F2 (HotKey Switch (ホットキースイッチ))** が **Legacy Mode (レガシーモード)** に設定されている場合) を押します。

第 3 章：インターネットに接続する

グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピュータをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピュータをインターネットに接続できます。

有線の接続：物理的配線を使用して接続します。

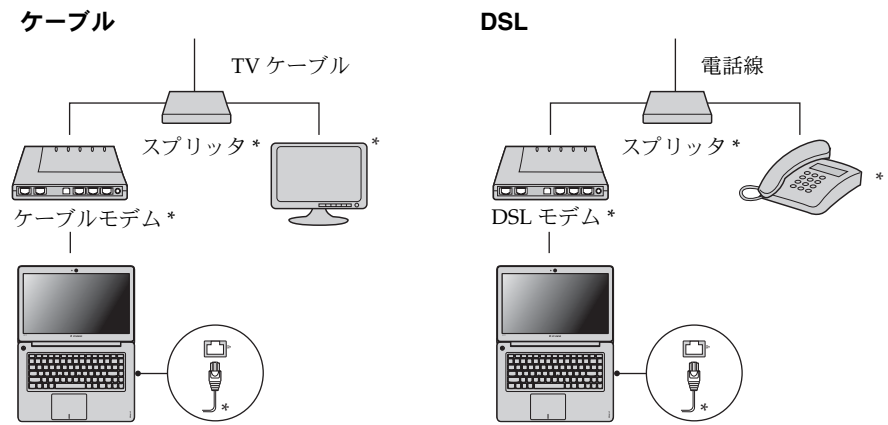
無線ネットワークテクノロジー：配線なしで接続します。

■ 有線の接続

有線の接続はコンピュータをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。

ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジーファミリーです。

■ ハードウェア接続



* 非付属品

注記：上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

■ ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

第 3 章：インターネットに接続する

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで操作ができます。

インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。

注記：ご使用のコンピュータでは、一部の無線接続方法がサポートされていない場合があります。

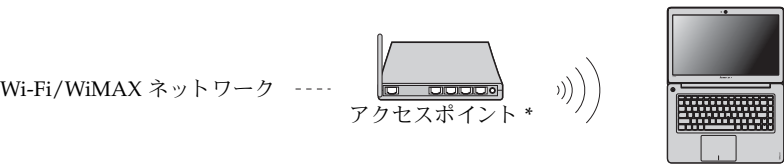
Wi-Fi/WiMAX 使用する (一部のモデル)

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、次の手順を実行します。

 を押して構成します。

ハードウェア接続



* 非付属品

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセクターを検索してください。

第 4 章：OneKey Rescue システム

■ OneKey Rescue システム

■ はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

◎ 注意：

OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示容量より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた（ミラーイメージファイルのサイズによって異なります）。

■ Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。

第 4 章：OneKey Rescue システム

プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップでます。

注記：

- バックアッププロセスとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプタとバッテリーパックをコンピュータに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光学ドライブを内蔵していないコンピュータで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、**Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイル**を参照してください。

■ Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピュータをシャットダウンします。
- **h**キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションをもとの工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

注記：リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

■ リカバリーディスクの作成

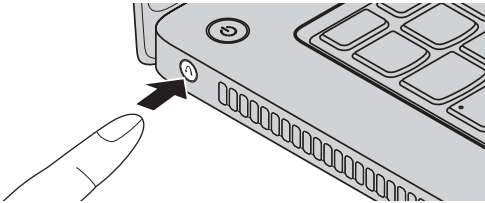
コンピュータにはリカバリーディスクは同梱されていません。Lenovo OneKey Recovery システムを使用して、リカバリーディスクを作成します。システムが故障した場合、リカバリーディスクを使用してコンピュータを起動させるかまたは復元することができます。

リカバリーディスクを作成するためには：

- 記録可能なディスクをコンピュータの光学ドライブに挿入します。

注記： コンピュータが内蔵光学ドライブを装備していないかまたは内蔵光学ドライブがディスクの作成をサポートしない場合、適切な外付け光学ドライブをコンピュータに接続してください。

- Windows では、OneKey Rescue システムボタンを押すと、Lenovo OneKey Recovery システムが起動します。



- メイン画面で、**リカバリーディスクの作成**をクリックします。
- リカバリーディスクの種類を選択します。以下の 3 種類のリカバリーディスクを作成することができます。既存バックアップ画像付きリカバリーディスク、現行システムパーティションからのリカバリーディスク、工場出荷時リカバリーディスク。作成したいリカバリーディスクの種類を選択して、画面上の指示に従ってください。
- 指示があれば、追加の書き込み可能なディスクを挿入します。

注記：

- リカバリーディスクの作成プロセスが開始される前に、ディスクの推定数が表示されます。必要なディスク数を最小限にするために、書き込み可能な DVD を媒体として使用してください。また、光学式ドライブが専用ディスクと互換性があるか確認してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるようにディスクに番号を付けてください。システムが故障している場合、最初に作成されたディスクを使用して、コンピュータを起動させます。

第 5 章 : トラブルシューティング

■ よくある質問

ここでは、よくある質問のリストと詳細な回答の参照先を示します。

コンピュータを安全に使用するための注意点について

Lenovo 安全性及び一般情報ガイドの「第 1 章 : 重要な安全上の注意」を参照してください。

コンピュータのトラブルを防ぐ方法について

Lenovo 安全性及び一般情報ガイドの「第 2 章 : ご使用とお手入れ」を参照してください。

コンピュータのメインハードウェアの特徴は何ですか。

第 1 章と第 2 章で詳しく説明しています。

コンピュータの詳細な仕様の参照先について

次を参照<http://consumersupport.lenovo.com>。

リカバリーディスクについて

お持ちのコンピュータにはリカバリーディスクは付属しません。Lenovo が提供する他のリカバリー方法の詳細については、29 ページの「第 4 章 : OneKey Rescue システム」を参照してください。

あらかじめインストールされているソフトウェアのインストールディスクはどこにありますか。

お持ちのコンピュータには、あらかじめインストールされているソフトウェアのインストールディスクは付属しません。お持ちのコンピュータへあらかじめインストールされているソフトウェアのインストールプログラムは、Lenovo consumer support ウェブサイト (<http://consumersupport.lenovo.com>) からダウンロードすることができます。お持ちのコンピュータに Windows オペレーティングシステムがあらかじめインストールされている場合、ハードディスクドライブの D パーティションの「**Application**」フォルダに、あらかじめインストールされたソフトウェアのインストールプログラムがいくつか保存されていることがあります。

カスタマーサポートセンターへの連絡方法について

Lenovo 安全性及び一般情報ガイドの「第 3 章 : ヘルプとサービスの利用方法」を参照してください。

保証情報について

コンピュータに適用される保証サービスの保証期間及び種類を含む保証について、コンピュータに同梱されている Lenovo 保証規定の小冊子を参照してください。

デバイスドライバの保存場所について

コンピュータの各コンポーネントが適切に動作し、適切なパフォーマンスを実現するためには、互換性のあるデバイスドライバが必要です。お持ちのコンピュータモデルのデバイスドライバは、すべて Lenovo consumer support ウェブサイトからダウンロードすることができます。お持ちのコンピュータに Windows オペレーティングシステムがあらかじめインストールされている場合、ハードディスクドライブの D パーティションの「Driver」フォルダに、オペレーティングシステムのデバイスドライバが保存されています。Lenovo consumer support ウェブサイトには、最新のデバイスドライバ保存されています。

バックアッププロセスが失敗した場合

問題なくバックアップ機能を開始できたが、バックアッププロセスの途中で失敗した場合は、以下の手順を実行してみてください。

- ❶ その他のプログラムを閉じて、バックアッププロセスを再起動させてください。
- ❷ バックアップ先のメディアが損傷していないかチェックし、別のパスを選択し、再度実行します。

システムを工場出荷状態に復元する場合

システムが失敗した場合、または、オペレーティングシステムを再インストールする必要がある場合、この機能を使用できます。これにより、コンピュータ購入後最初に起動した時の初期状態にコンピュータを復元できます。現在のパーティションに重要なデータがある場合は、このリカバリー機能を実行する前にバックアップしてください。

第 5 章：トラブルシューティング

■■ トラブルシューティング

ここで問題が見つからない場合は、第 2 章を参照してください。以下では、第 2 章で包括的な情報を参照しなくてもよいような問題についてのみ載しています。

ディスプレイの問題

コンピュータの電源をオンにしても、画面に何も表示されない。

- 画面に何も表示されない場合は、次のことを確認してください。
 - AC アダプタがコンピュータに接続され、電源コードが正常なコンセントに差し込まれているか。
 - コンピュータの電源が入っているか。(電源ボタンをもう一度押して確認してください。)
- これらの項目が正しく設定されていて、画面に何も表示されない場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

コンピュータの電源をオンにすると、何も表示されていない画面に白いカーソルだけが表示される。

- OneKey Rescue システムを使用して、バックアップファイルを Windows 環境に復元するかまたはハードディスクのコンテンツ全体を元の工場出荷時のコンテンツに復元します。それでも画面にカーソルしか表示されない場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

コンピュータの電源がオンになっている間に、画面に何も表示されなくなる。

- スクリーンセーバーまたは電源管理が有効になっている可能性があります。次のいずれかの操作を行って、スクリーンセーバーを終了するか、スリープモードまたは休止モードから復帰してください。
 - タッチパッドに触れます。
 - キーボード上のいずれかのキーを押します。
 - 電源ボタンを押します。

パスワードの問題

パスワードを忘れてしまった。

- ユーザーパスワードを忘れた場合、Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータを預け、パスワードの変更をご依頼ください。
- HDD パスワードを忘れてしまった場合、Lenovo 認定のサービス代理店でパスワードのリセットおよびハードディスクからのデータの復元を行うことができません。Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータを預け、ハードディスクドライブの交換をご依頼ください。その際は、購入を証明するものが必要です。また、部品やサービスが有料になる場合があります。
- 管理者パスワードを忘れてしまった場合、Lenovo 認定のサービス代理店でパスワードのリセットを行うことはできません。Lenovo 認定のサービス代理店またはマーケティング代理店にコンピュータを預け、システムボードの交換をご依頼ください。その際は、購入を証明するものが必要です。また、部品やサービスが有料になる場合があります。

スリープまたは休止の問題

バッテリー切れエラーというメッセージが表示され、コンピュータが即時にオフになる。

コンピュータが、起動時のセルフテスト (POST) の直後にスリープモードに入る。

- バッテリー電源の残量が少なくなっています。コンピュータに AC アダプタを接続するか、フル充電したバッテリーに交換してください。
- 次のことを確認してください。
 - バッテリーが充電されているか。
 - 動作温度が、許容される範囲内にあるか。Lenovo 安全性及び一般情報ガイドの「第 2 章: ご使用とお手入れ」を参照してください。

注記： バッテリーが充電され、温度が範囲内にある場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

第 5 章：トラブルシューティング


コンピュータがスリープモードから復帰せず、動作しない。

- コンピュータがスリープモードから復帰しない場合、バッテリーの消耗により、自動的に休止モードになった可能性があります。電源インジケータチェックしてください。
- コンピュータがスリープモードの場合、コンピュータに AC アダプタを接続し、任意のキーまたは電源ボタンを押します。
- コンピュータが休止モードまたは電源オフ状態になっている場合、コンピュータに AC アダプタを接続し、電源ボタンを押して、操作を再開してください。

注記：それでもスリープモードから復帰しない場合、システムが応答しなくなったため、コンピュータの電源をオフにできません。コンピュータをリセットしてください。未保存のデータは失われる可能性があります。コンピュータをリセットするには、電源ボタンを 4 秒以上押し続けてください。それでもコンピュータをリセットできない場合は、AC アダプタを取り外してください。

コンピュータ画面の問題

画面に何も表示されない。

- 次のことを実行してください。
 - AC アダプタまたはバッテリーを使用していて、バッテリーのステータスインジケータがオンの場合は、を押して、画面を明るくします。
 - 電源インジケータが点滅している場合は、電源ボタンを押してスリープモードを終了します。
 - それでも問題が解決しない場合は、次の「画面が判読不能またはゆがんでいる」の解決策を実行してください。

画面が判読不能またはゆがんでいる。

- 次のことを確認してください。
 - ディスプレイデバイスドライバが正しくインストールされているか。
 - 画面の解像度と色品質が正しく設定されているか。
 - モニタのタイプは正しいか。

画面に間違った文字が表示される。

- オペレーティングシステムまたはプログラムを正しくインストールしましたか。インストールと構成が正しい場合は、コンピュータの修理を依頼してください。

サウンドの問題

音量を上げても、スピーカーから音が出ない。

- 次のことを確認してください。
 - ミュート機能がオフになっているか。
 - ヘッドホン端子が使用されていないか。
 - スピーカーが再生デバイスとして選択されているか。

バッテリーの問題

バッテリー残量インジケータが空になる前にシャットダウンされる。

- または -

バッテリーステータスインジケータが空の表示をしていても、コンピュータが動作する。

コンピュータがフル充電したバッテリーで動作しない。

- バッテリーを放電してから、再充電してください。
- バッテリーの過電流保護装置が働いている可能性があります。コンピュータの電源を 1 分間オフにして保護装置をリセットし、もう一度電源をオンしてください。

ハードディスクドライブの問題

ハードディスクドライブが動作しない。

- BIOS セットアップユーティリティの **Boot**（ブート）メニューで、ハードディスクドライブの **Boot Priority Order**（起動順位）が正しく設定されていることを確認してください。

スタートアップの問題

Microsoft® Windows オペレーティングシステムが起動しない。

- OneKey Rescue システムを使用して問題を解決するか、問題を特定してください。OneKey Rescue システムの詳細については、29 ページの「第 4 章：OneKey Rescue システム」を参照してください。

第 5 章：トラブルシューティング

その他の問題

コンピュータが応答しない。

- コンピュータの電源を切るには、電源ボタンを 4 秒以上押し続けてください。それでもコンピュータが応答しない場合は、AC アダプタを取り外してください。
- 通信操作中、コンピュータがスリープモードに入ると、コンピュータがロックされることがあります。ネットワーク上で操作しているときはスリープタイマーを無効にしてください。

コンピュータが希望のデバイスから起動しない。

- BIOS セットアップユーティリティの **Boot（ブート）** メニューを参照してください。必要なデバイスからコンピュータが起動するように、BIOS セットアップユーティリティで **Boot Priority Order（起動順位）** が設定されていることを確認してください。
- コンピュータを起動するデバイスが有効になっていることも確認してください。BIOS セットアップユーティリティの **Boot（ブート）** メニューで、デバイスが **Boot Priority Order（起動順位）** リストに含まれていることを確認してください。
- コンピュータの起動中に Lenovo のロゴが画面上に表示されたときに、**Fn + F12（HotKey Switch（ホットキースイッチ）が Hotkey Mode（ホットキーモード）に設定されている場合）** または **F12（HotKey Switch（ホットキースイッチ）が Legacy Mode（レガシーモード）に設定されている場合）** を押し、コンピュータが起動するデバイスを選択します。

接続した外付けデバイスが動作しない。

- コンピュータの電源がオンになっている間は、USB 以外の外付けデバイスケーブルの接続や切断を行わないでください。コンピュータが損傷するおそれがあります。
- 外付け USB 光ディスクドライブなど消費電力の多い外付けデバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

商標

以下は、Lenovo の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

Lenovo

IdeaPad

OneKey

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

lenovo[®]

New World. New Thinking.[™]
www.lenovo.com

© Lenovo China 2012